

## 1 知立駅付近連続立体交差事業



駅北側から見た(都)知立南北線と知立駅

- 1) 事業の経緯**
- (1)国庫補助事業採択 平成9年度
  - (2)都市計画決定 平成10年2月
  - (3)事業認可 平成12年8月
  - (4)工事協定 平成22年5月
  - (5)事業認可変更 平成26年3月
  - (6)都市計画変更 平成27年7月
  - (7)事業認可変更 平成28年3月



知立駅全景(R3.3.31撮影)

- 2) 事業の概要**
- (1)事業主体 : 愛知県
  - (2)事業費 : 約610億円
  - (3)施行期間 : 平成12年度～令和5年度
  - (4)事業概要 : ①事業区間延長(第1期施行) L=4,980m  
(本線L=1,560m 三河線 碧南方L=1,540m 豊田方L=1,880m)  
②踏切除却数 10箇所  
③立体交差箇所 都市計画道路11路線(新設含む)を含め26箇所  
④駅部三階構造 名鉄本線2階、三河線3階 (3面6線⇒4面8線)  
⑤仮線工程 第一段階 名本線・駅部(南側仮線)  
第二段階 三河線(南/東側仮線)

## 2 知立駅周辺土地区画整理事業



着色部…施行範囲

- 1) 事業の概要**
- (1) 施行者 : 知立市
  - (2) 事業期間 : 平成11年度～令和8年度
  - (3) 事業面積 : 13.3ha
  - (4) 事業費 : 210億円 (国県費75億円 市費106億円 連立負担29億円)
  - (5) 減歩率 : 23.08% (実質減歩率 12.37% = 減価買取後)
  - (6) 公共施設整備 ①都市計画道路 8路線 W=12~30m L=1,690m  
②区画道路 W=6~12m L=1,780m  
③広場等 駅前広場 7,200㎡ 公園 2箇所 8,500㎡
  - (7) 建物移転 : 移転対象 249棟 (地区内建物274棟) 移転率90.8%
- 2) 進捗状況(令和2年度末)**
- (1) 実施状況 ・減価買取11,870㎡ 平成16年度完了 ・仮換地指定 平成18年7月済
  - (2) 進捗率 ・事業費ベース 約80%実施済 ・建物移転 約91%(226件済)
- 3) 事業の特色**
- (1) 連続立体交差事業との同調施行
  - (2) 再区画整理
  - (3) 減価買取地区(寺院、墓地の地区外移転)
  - (4) 住民による「まちづくり研究活動」
- ①地区計画による土地利用の誘導
  - ②再開発事業など共同化事業の推進

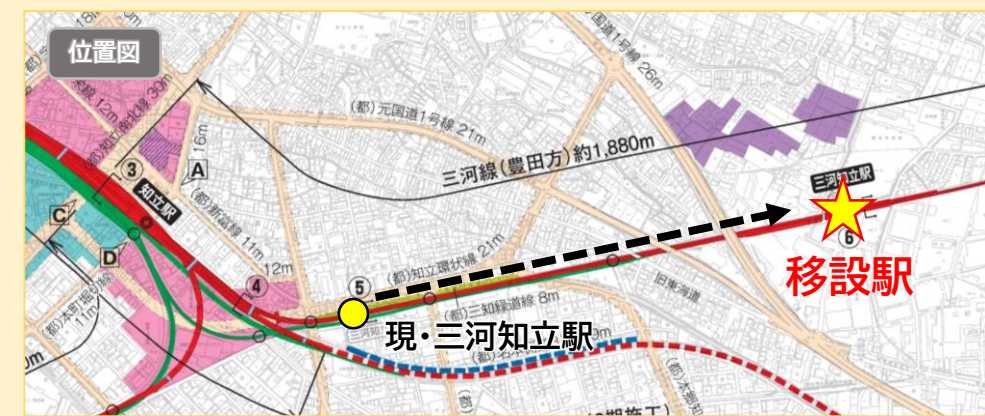
## 3 移設駅周辺整備事業



移設駅予定地

移設駅付近現況写真

- 1) 事業の概要**
- (1) 施行者 : 知立市
  - (2) 事業期間 : 平成28年度～令和5年度
- 2) 事業の特色**
- 駅前広場及びアクセス道路の整備



## 4 知立駅北地区市街地再開発事業



住宅棟

駐車場棟

- 1) 事業の概要**
- (1) 施行者 : 知立駅北地区市街地再開発組合
  - (2) 事業場所 : 知立市栄1丁目地内
  - (3) 地区面積 : 施行面積 3,222㎡ 建築敷地面積 3,222㎡
  - (4) 事業期間 : 平成25年度～令和元年度
  - (5) 事業費 : 約52億円(補助金 国費約6.7億円 県費約3.4億円 市費約3.5億円)
  - (6) 組合員数 : 19名(組合員18名+参加組合員1名)(参加組合員:名鉄不動産㈱)
  - (7) 計画概要 : ①建築計画 地上21階(建築面積 2,475㎡・延床面積 18,012㎡)  
②用途 ・住宅棟 : 1~2階-店舗 3階-設備ロケット  
4~21階-住宅(107戸)  
・駐車場棟 : 1階-店舗 2~5階,R階-駐車場(200台)  
・別棟 : 1~2階-店舗
  - (8) 都市計画決定 : 平成25年3月
  - (9) 組合設立認可 : 平成26年12月
  - (10) 権利変換期日 : 平成28年4月
  - (11) 再開発ビル建築工事 竣工 : 平成31年1月
  - (12) 組合解散認可 : 令和元年12月

建物愛称・ロゴ



## 5 事業箇所図

